

## 子どものいない教室。インフルエンザとの闘い続く



各学年参観日に御来校いただきありがとうございました。その間、1年1.2組、2年2組、3年2組、4年2組、5年2組においては学級閉鎖措置等を行うほどのインフルエンザB型感染が広がりました。急激な高熱化症状での早退措置、あるいは通常登校直後に早退措置を講ずる状況となるなか、低学年の保護者の皆様には、PTAメールでの急な「お迎え」のお願いに、迅速にご対応いただき感謝申し上げます。お迎えを待つ子どもが、一人また一人と帰って行く教室の寂しいこと。インフルエンザとの闘いに勝って、一刻も早い元気回復を願っております。集団生活が基本の学校生活、まだまだ油断出来ない状況ですので、引き続き、うがい、手洗い、マスク着用、検温等、ご家庭でもお子さんの健康管理をよろしくお願いします。

## 「学校運営委員」の皆様にも参観いただきました



本年度最後となる参観日には、学校運営委員の皆様にも各教室を訪問、参観いただき今年度の学校運営へのご意見(評価)をいただきました。「運動会で、それぞれの競技の後の『ありがとうございました』の挨拶が、全ての人、物への感謝の気持ちの表れの様で印象的でした。」「これから益々、ネット社会となっていく中で、直に人(友だち、家族、地域の人全て)と、ふれあい支え合うことができるようになってほしいと思います。先ず学校の外、地域で自ら挨拶できるように。」「地域ボランティアも受け入れていただき、学校と地域、家庭で子どもたちを見守る、育てていくという姿勢が感じられます。ただ地域と家庭が、世代の違いもあり連携が少し足りないところもあるように思います。あいさつ等。子どもを介してもっと連携できればと思います。」

## アフガニスタンの子どもたちに届けてください



昨年9月2日から13日にかけて児童会「国際ボランティア委員会」によって設定された「アフガニスタン週間」中に寄付された文房具類が、2/10(月)昼休みに開眼寺の副住職様に引き渡されました。平成24年度の本校学校資料に「アフガニスタンの子ども達に文房具を送り続けて10年」とありますので、かれこれ17年にもわたる治田小児童会の伝統的な国際活動ということになります。アフガニスタンと言えば中村医師が襲撃殺害された事件も未解決のまま、治安は一層悪化しています。一昨年船便で送ったはずの文房具は、結局現地に届かなかったそうです。今回の文房具(鉛筆やノート等)は、首都カブールから北に60Kmほどのチャリカ市にある孤児院の子どもたちに航空便で届けていただく予定です。

## 「ひらこう 治田の新しいとびら」児童会活動の総決算



令和最初の児童会活動の総決算となる児童総会。インフルエンザ感染が広がり、当初予定を延期しての開催となりました。毎日の地道な当番活動や、ペア活動で学年を越えて友情を育む活動等、最高学年が立派に先導してくれました。6年生ありがとう。

○令和2年度の年間計画を立案・検討中です。保護者の皆様のなかには、お勤めの関係等で早めに学校行事予定等を知らせてほしいというご要望もございましたので、別紙「**新年度4・5・6月の主な予定と行事変更点のお知らせ**」(3/2付)をお配りいたします。新年度の学校運営にも引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。